

榑原会頭と若手経営者との座談会



「市原市の未来」について

池田

私は国の介護保険制度や

医療保険制度により法律で定められた制度によるサービス提供を行っている。



池田佳弘氏

国の制度の枠組みを超えたサービスを独自に考えることができるかもしれません。

できるとすれば、今後介護や医療保険以外による自社で行う保険外サービス（自費）を提案してサービスの自由化や差別化を図り各社での市場競争により良いサービスを安く提供できるようにしていきたいと考えています。

会頭 座談会は今回で6回目の開催となります。皆様のお考えを伺い今後の商工会議所活動に活かしていければと思います。また市原市の計画策定の参考にしていければと考えています。それでは、皆様が考える市原市の未来についてお話し下さい。

い者の方を支えるように地域包括ケア構築を推進します。

市原市としても第7次介護事業計画を打ち出していると思

ますが市の歳入、歳出予算も限られているので財政の負担を軽減して福祉サービスを全国モデルとして寄与

できるように目指していきたいと思

飛田

市原市から東京にかけて高齢化が進んでいます。その中で、私は企業としてどのような貢献ができるかと考えると、65歳以上、70歳以上の方を一人でも多く正社員として雇用することだと思

青木

市原市は臨海部の企業が

あり成り立っていると思

ます。またプラント関係の仕事を中心にしている方々の中には臨海部の工場が移転した時の危機感を感じている方もいます。私の仕事を考えた場合、市原市のものをみんなで作る全国へ発信、販売できるようにしていきたいです。

山路

平成9年に辰巳台で管工事業を創業しました。仕事は市原市ではなく、都内及び上り方面がメインになり



山路妙志氏

れまでは、あまり地域に関わってきませんでしたが、2年ほど前にちはら台に事務所を開設し、全体を見ると高齢者が増えて来

後は、高齢者の方に活躍してもらえよう

切替

現在、日本の人口は1億2千万人、50年後は8千800万人、市原市は50年後16万6千人とされています。今は27万7千人ですが、ここ数年減少しています。一方で近隣の木更津市、袖ヶ浦市は人口が増えています。当社のお客様に市原市の魅力を聞くと、臨海部コンビニートとゴルフ場は出てきますが、次が出てきません。他の市町村は魅力がいくつもあるようです。その部分を埋めていかなければなら

ないと思

ます。まずは、人口減少・流出に歯止めをかけることが大切だと考えます。市原市としては、支